

# 秘伝 豆腐買地蔵尊

山形県朝日村注連寺の末寺



## 豆腐買地蔵尊伝説

昔、盛岡城下に仲の良い親子があった。ところが、その母が重い病にかかってしまった。息子は毎日仏に祈るのだが、母は食事も喉を通らず、日に日に衰弱していく。息子は、なんとか母を治したい一心で、「なにか食べたものはないか」と必死で尋ねた。母は「豆腐が食べた」と病の床で答えた。息子は、毎日豆腐屋へ通った。滋養のある豆腐は、奇跡的に母の病を癒した。なんと、明日をも知れぬと思われた重病人が持ち直し、ついに全快するに至ったのだ。母と息子は喜び、仏に感謝して一体のお地蔵さんを作り、進行する寺に寄進した。

(もりけん本SUPERより)

豆腐買地蔵尊は先々代の住職まで秘伝とされておりましたが、最近になってその存在が明らかになりました。全国の県庁所在地の中で豆腐の消費量が日本一の盛岡とこの伝説もきつと何か関係があるのでしょうか。

